

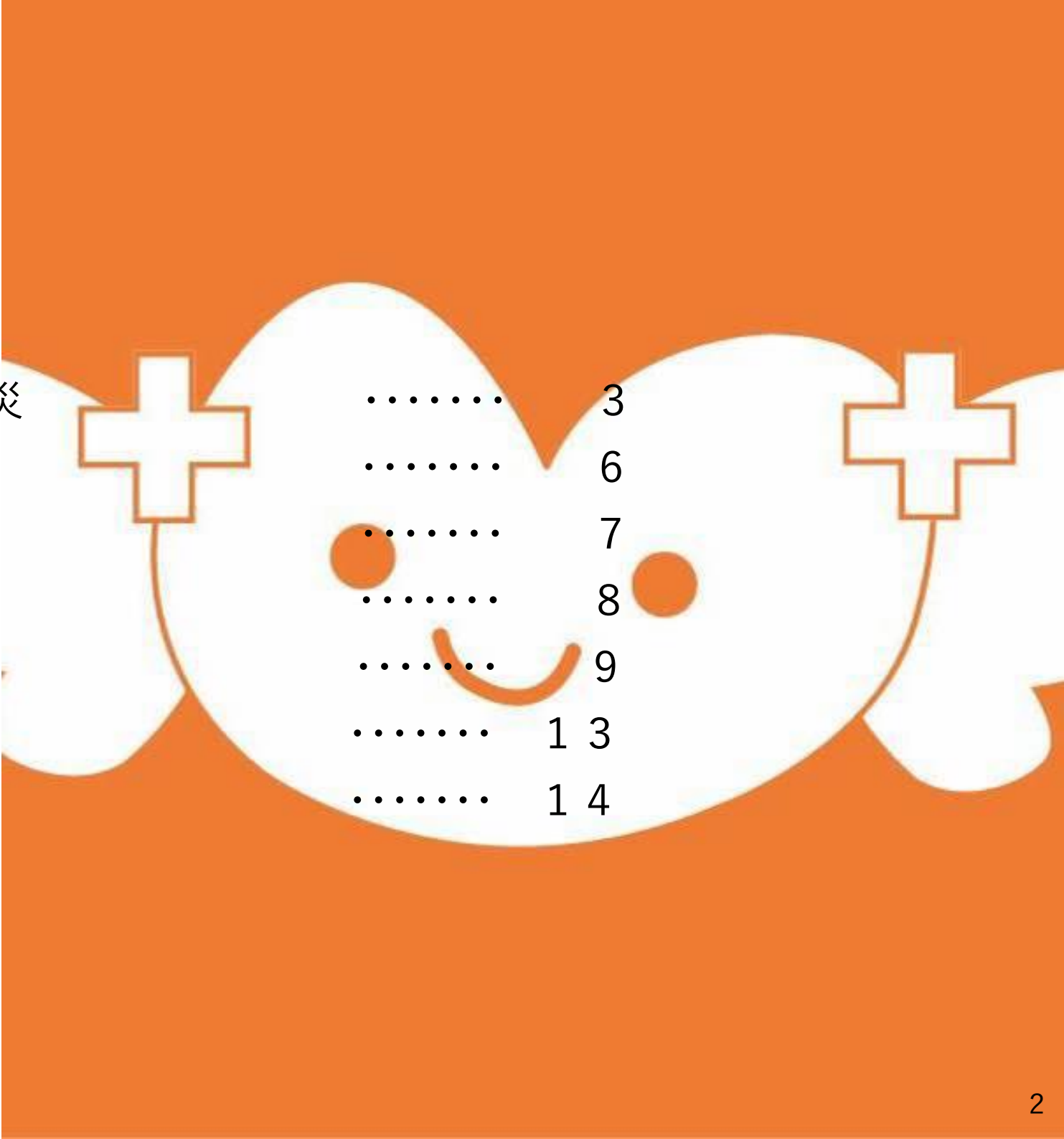
A photograph of four children at an outdoor festival. They are all wearing large, colorful bags filled with various candies. From left to right: a girl in a blue shirt and plaid skirt, a girl in a black polka-dot dress, a boy in a black t-shirt and camouflage pants wearing a baseball cap, and a boy in a grey t-shirt and blue jeans. The background shows other people and festival stalls under bright sunlight.

# おいしい防災塾

お菓子で防災  
神戸の母親から子ども達へ

## 目次

- はじまりは阪神淡路大震災
- なぜお菓子で防災なのか
- 講座内容と時間
- お菓子で防災3つの役割
- おいしい防災塾事業内容
- 開催実績
- 開催費用



.....	3
.....	6
.....	7
.....	8
.....	9
.....	1 3
.....	1 4

はじめは阪神淡路大震災

## 阪神淡路大震災避難所

- 大人も余裕のない避難所生活
- 守るべき子どもを守れない避難所
- 自分の身は自分で守らなければいけない子ども達
- 備えの無い避難者

(写真提供：神戸市)



## 南海トラフ大地震発生確率 30年以内に70%～80%と予想

死者最大予想43万人

- ・関東地方 6千人
- ・東海地方 13万人
- ・近畿地方 14万人
- ・四国地方 9万人
- ・九州地方 6万人
- ・他北陸地方450人、中国地方2200人

最大予想430万人が避難所へ

(資料：朝日新聞 写真提供：神戸市)



## 設立経緯

お菓子があれば笑顔に！

子ども達を笑顔にするのはお菓子！

避難所で笑顔の無い子どもを見た代表西谷は震災後、軽トラックを買い移動駄菓子屋始動。

10円～30円の駄菓子を積み込み、子ども達が集まる路地や公園へ。

元気のない子ども達が帰る頃には笑顔でスキップ。そのうしろ姿を見守る事で癒された日々。

2017年4月24日おいしい防災塾を法人化。

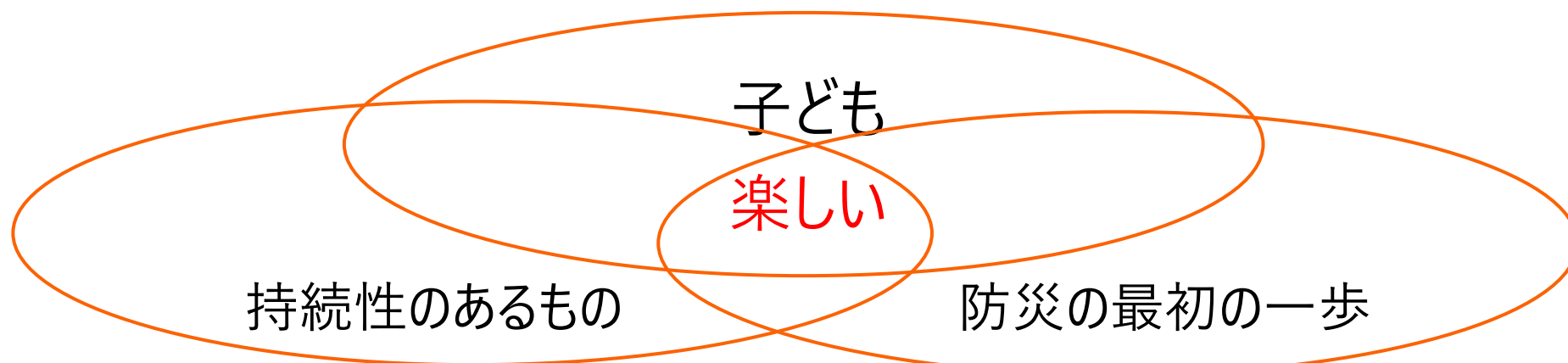


## なぜお菓子で防災なのか

- 風化しつつある阪神淡路大震災
- 南海トラフ大地震発生予想
- **神戸の母親だから怖くない防災**を子ども達に伝えたい



災害時に子どもの笑顔を守るためには



**楽しい**防災 = 選んだのはお菓子！

**知らず知らずのうちに防災**の意識を啓発！

## 講座内容と時間

～私達の思い～

怖くない防災を子ども達に！

知らず知らずのうちに楽しみながら防災

### お菓子を使った防災講座

#### ・防災お菓子ポシェット

※制作時間30分＋防災講話

(子ども達(3歳以上)が自ら作る)

#### ・防災お菓子リュック

※制作時間60分＋防災講話

(親子で作る講座)



# お菓子の 3つの役割

## ①非常食の代わり

食べ慣れたお菓子

## ②笑顔のお守り

避難所ではお菓子が笑顔のもと

## ③感謝の心を育む

自宅で食べる事の意味

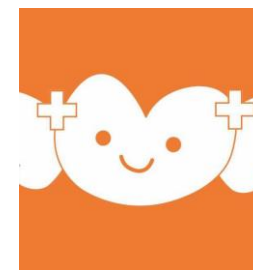
災害がなかった事への感謝の心を育む





**どんな時も子ども達の笑顔のために！**  
防災お菓子ポシェット作りと防災講話ほかの事業

- 1 学生 C A 育成(ESD)
- 2 孤児のための防災講座(施設出向)
- 3 避難所体験24時間(防災キャンプ)
- 4 協働団体認定(自治会等育成)SDG's



ESDとは …… 持続可能な開発のための教育education for sustainable development 2005年～

SDG'sとは …… 持続可能な開発目標sustainable development goals 2015年～2030年

文部科学省HP抜粋  
外務省HP抜粋



## 事業内容 **ESD**

### 学生の地域貢献を応援 キャンディーアンバサダー育成

(2019年現在 9校認定)

ESD・・・持続可能な社会づくりのための教育

～思い～

- **学生**に地域貢献を推進(持続可能な社会作り)
- 学生：年下の子ども達に憧れる存在となる【利他の精神】や【自発性】を育む
- **小学生**：年上とふれ合う事で目標を持たせる【自分も将来、地域貢献しよう！】
- 将来日本を背負う世代を繋げる
- 学校の文化祭等で、おいしい防災塾を活用

## 施設の子供達の 防災講座

(9施設280人参加)

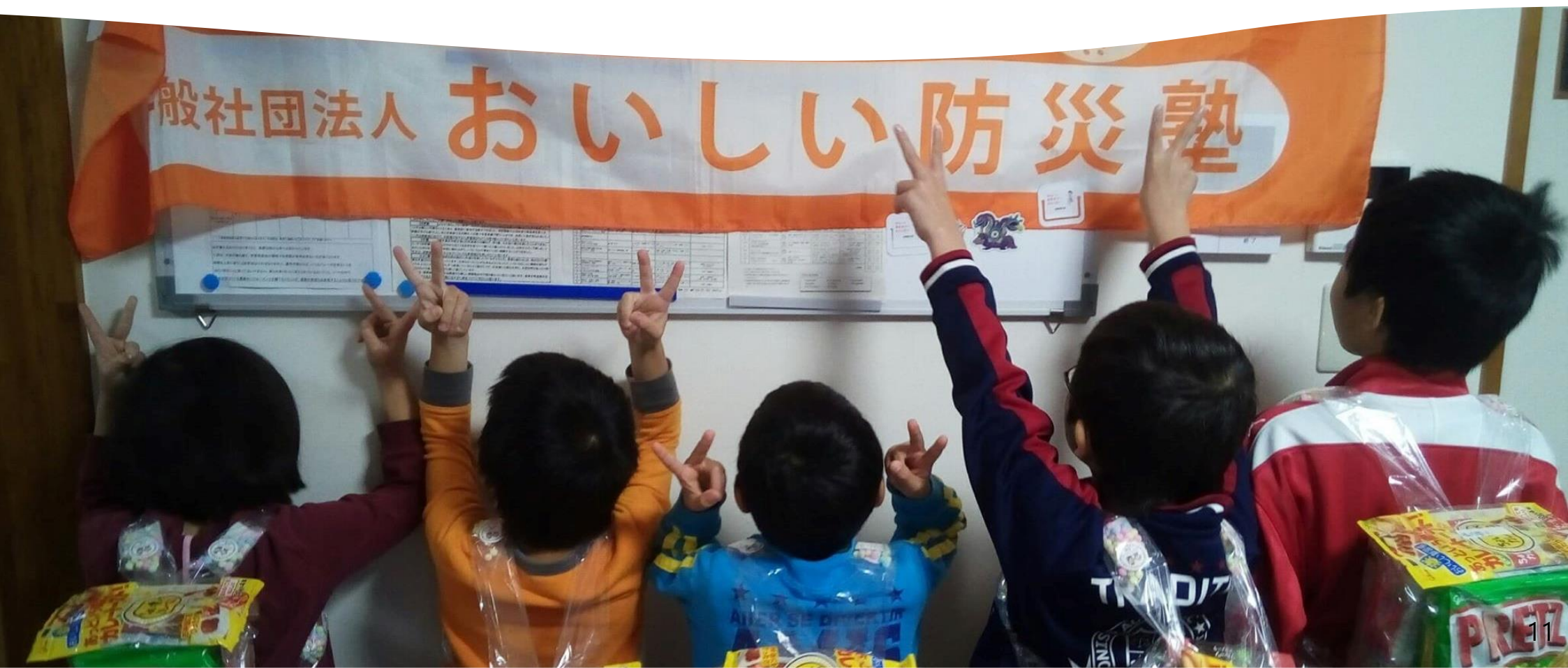
～思い～

・「自分の命は自分で守る！」

災害時は特に、施設の子供達は自助の心が大切。

・職員以外の大人が触れ合う事で「**他者への関心**」や、「**良好な人間関係の構築**」を育む。

・養護施設は18才で退所。以降の繋がりを増やしたい。



## 事業内容

### 避難所体験24時間 ～防災キャンプ～

#### 協力学生所属校

舞子高校、神港橘高校、長田商業高校、  
県立大学、神戸大学、神戸学院大学ほか

～思い～

避難所での不便さ、辛さを楽しみながら体験。

「衣食住」をテーマに参加の小学生が学生と共に避難所を体験

**衣** 洗濯せず翌日も着る工夫

**食** 避難所の食事

**住** 1人1畳のスペースで寝起き

避難所生活を強いられた時に率先して動ける子どもを育てる





## 開催実績

北海道～熊本県まで**1万人参加!**

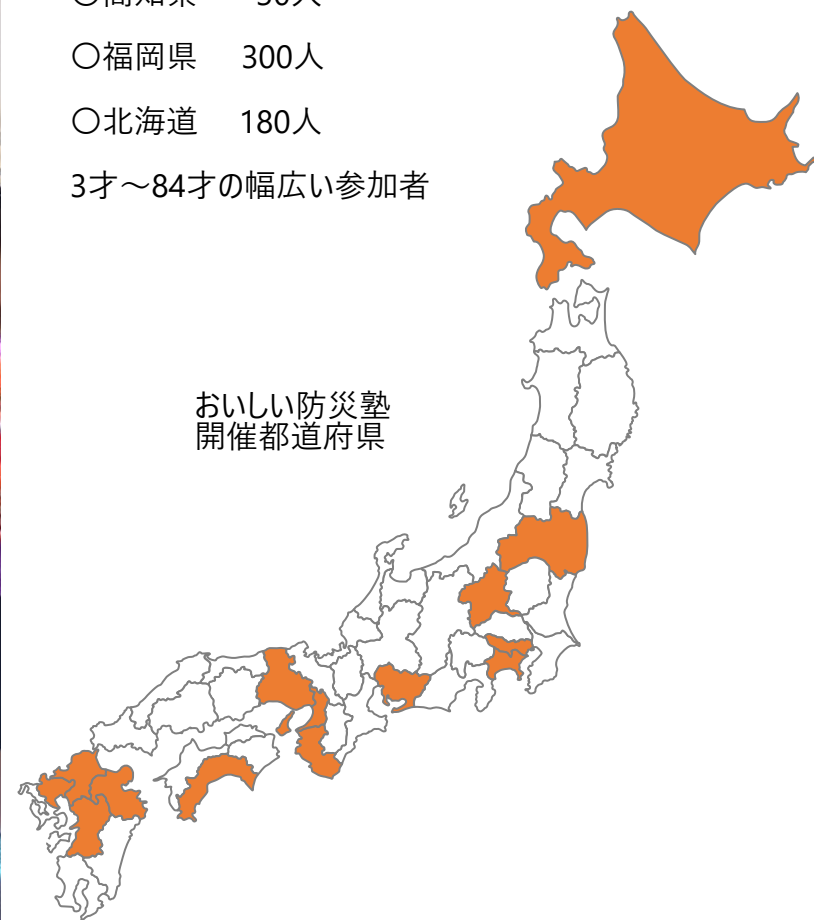
開催先の笑顔(2018年度3110人参加開催地)

- 兵庫県 1950人
- 大阪府 350人
- 和歌山県 100人
- 東京都 200人
- 高知県 30人
- 福岡県 300人
- 北海道 180人

3才～84才の幅広い参加者



おいしい防災塾  
開催都道府県



## 開催費用

# 日本中の子ども達を 笑顔にするために

防災お菓子ポシェット開催費用  
参加者50人25,000円(講師料別)

内訳(税別)

お菓子(@200円×50人)	10000円
※オリジナルシール付き袋	5000円
テープ等消耗品費	5000円
送料	5000円

※お菓子,テープ等をご準備頂く場合は  
オリジナルシール付き袋(@100円×50人)  
代金と講師料のみ

オンライン講座対応!



## ご寄付のお願い

# 子ども達を笑顔にするために

おいしい防災塾では、御協賛くださる皆様の寄付にて養護施設等の予算のない、開催を補っております。どうか皆様のご寄付をお願い致します。

### ●ご寄付方法(税別)

1口5000円(子ども達の笑顔10人分)

※お振込みにて下記口座へお願い致します。

### ●ゆうちょ銀行 四三八支店

普通口座 9 6 6 1 9 3 8

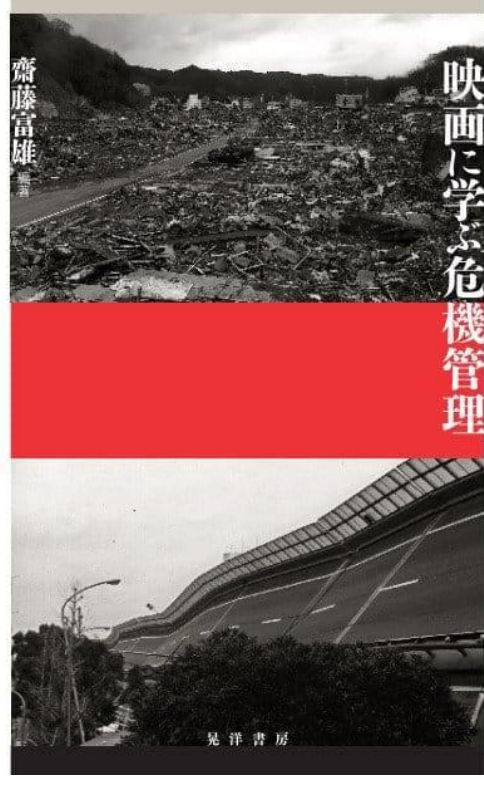
一般社団法人おいしい防災塾

(郵貯間口座番号14300-96619381)

10口以上のご寄付は

ホームページに御芳名を記載致します。





### メディア(抜粋)

- 2017/1/16NHKニュースKOBEO発 ・ ニュース8 4 5
- 2017/4/30MBSネットワーク1・1 7
- 2017/9/4ABCとびだせ！夕刊探検隊
- 2017/10/10サンテレビNEWSPOOT ・ 2018/1/17神戸新聞
- 2018/4/10ラジオ関西SundayKOBEO神戸魅力人
- 2018年7月発刊兵庫県知事推薦 映画に学ぶ危機管理 共著
- 2019/3/8紀伊民報 ・ 2019/4/25神戸新聞
- 2019/8/14LinkLinkときめきスタジオ
- 2019/9/13KBS山田啓二のローカルフィット 11・13京都新聞

団体概要  
 非営利型一般社団法人//理事4名 社員1名  
 事務所：兵庫県神戸市垂水区王居殿3丁目6-5  
 電話 (078) 752-4427  
 URL <https://oishi-bosai.com/>

